

三大学連携文理融合教育プログラム

令和8年度学生募集要項

令和4年4月に小樽商科大学、帯広畜産大学及び北見工業大学の運営方針が統合し、国立大学法人北海道国立大機構が設置され、同機構の教育イノベーションセンターでは、分野融合的な教育プログラムの開発・運用等を推進しています。

このたび、同センターでは、三大学の提供科目により構成する「三大学連携文理融合プログラム」として3つのプログラムを開始します。

1. プログラムの目的

三大学の授業科目を複合的に組み合わせ、専門分野に加えて異分野の知識・技術等を習得することで、社会の各分野でリーダーとして活躍する人材を育成することを目的とします。

2. プログラムの種類及び内容

総称	プログラム名	内容
三大学連携文理融合 教育プログラム	アントレプレナーシッププログラム	別紙1
	スマート農畜産業プログラム	別紙2
	スポーツ・健康プログラム	別紙3

3. 対象者

三大学の2年次生または3年次生とし、所属に際して特別な条件はありません。

ただし、小樽商科大学の学生がアントレプレナーシッププログラムへの所属を希望する場合には、小樽商科大学が別に定める「アントレプレナーシップ副専攻プログラム要項」によるものとします。

4. 所属定員

プログラムに所属定員は設けません。また、複数プログラムへの所属を可能とします。

5. 所属手続

「三大学連携文理融合教育プログラム所属届出書」(様式1)を教育イノベーションセンター長にメールにて提出いただきます。

宛先	北海道国立大学機構大学連携室教育推進係 renkei01@office.nuc-hokkaido.ac.jp
提出期限	4月23日(木)
メール件名	【〇〇〇〇大学:学生番号・氏名】三大学連携文理融合教育プログラム所属希望

メール本文	<p>次の事項を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>〇〇〇〇大学 〇年（学生番号） 氏 名</p> <p>三大学連携文理融合教育プログラムへの所属を希望します。</p> <p>希望プログラム：〇〇〇〇〇〇プログラム</p> </div>
添付ファイル	様式 1 を必ず添付してください。

6. 修了要件

プログラムを修了するためには、別紙 1～3 に定める所要の単位を修得しなければなりません。

7. 修了認定

プログラムの修了時期は、所属するプログラム、学生個々の単位修得状況等により異なるため、修了の認定は学生からの申請によって行います。修了要件を満たした学生は、「三大学連携文理融合教育プログラム修了認定申請書」（様式 2）に成績証明書を添えて提出する必要があります。

8. 修了証明書

前項の申請により修了を認定された学生には、「三大学連携文理融合教育プログラム修了証明書」（様式 3）を交付します。

なお、上記の各種証明書は、プログラムごとに定める修了要件を満たした時点で申請を行うことができますので、在学中の学修成果を表す証明書として、就職活動等にご活用いただけます。

9. 個人情報の取扱い

プログラム所属者の個人情報は、プログラムの所属管理、成績管理に必要な組織内の業務遂行のためのみに利用します。

10. その他留意事項

- (1) 自大学のカリキュラムの学修が優先されますので、無理のない範囲で所属・履修してください。
- (2) 年度によって非開講や開講時間割の重複により、やむを得ず履修ができなくなる科目が生じる可能性がありますので、ご承知おきください。

三大学連携文理融合教育プログラム所属届出書

年 月 日

国立大学法人北海道国立大学機構

教育イノベーションセンター長 殿

大 学 名

学 年 第 学年

学生番号

氏 名 ○○○○

私は、下記プログラムへの所属を届け出ます。

- アントレプレナーシッププログラム
- スマート農畜産業プログラム
- スポーツ・健康プログラム

三大学連携文理融合教育プログラム修了認定申請書

年 月 日

国立大学法人北海道国立大学機構
教育イノベーションセンター長 殿

大 学 名
学 年 第 学年
学生番号
氏 名 ○○○○

私は、下記プログラムの所要の単位を修得したので、修了認定を申請します。

- アントレプレナーシッププログラム
- スマート農畜産業プログラム
- スポーツ・健康プログラム

三大学連携文理融合教育プログラム
修了証明書

大 学 名
学 生 番 号
氏 名 ○○○○

上記の者は本機構が設置する小樽商科大学、帯広畜産大学及び北見工業大学
が共同で実施した下記の三大学連携文理融合教育プログラムを修了したこと
を証明する

記

○○○○プログラム 第 号

年 月 日

国立大学法人北海道国立大学機構
教育イノベーションセンター長 ○○○○